

実技検定試験および義務講習開催要項

【インドアクライミング・インストラクター】

【スポーツクライミング・インストラクター】

【フリークライミング・インストラクター】

主催：公益社団法人日本山岳ガイド協会

運営：公益社団法人日本山岳ガイド協会 試験・研修委員会

2022年4月22日改定

1、開催にあたって：

公益社団法人日本山岳ガイド協会の定める「職能別ガイド資格検定試験詳細規定」に基づき、二次職能別資格検定試験（実技検定試験）および義務講習を開催する。

一次筆記試験合格者および本会資格認定者で付帯資格認定を受けたい者は、「職能別ガイド資格検定試験詳細規定」とこの「開催要項」と文中の「募集要項」をよく読んで早めに申し込むこと。

2、受験資格：

- ①本会の一次試験に合格した者
- ②資格の移行を希望し、一次試験に合格した者

3、実技検定試験および義務講習開催期日：

《新規取得》

職能職種	講習・検定科目	実施日	日数	開催地	費用
インドア クライミング インストラクター ※1	①レスキュー技術義務講習 ※3	2022.12.12(月)～13(火)	2日	神奈川	50,000円
	②人工壁講習・検定	2022.12.14(水)～15(木)	2日	神奈川	50,000円
	危急時対応技術講習会 ※2	①2022.09.03(土)～04(日) ②2022.11.12(土)～13(日) ③2023.01.21(土)～22(日) ④2023.02.15(水)～16(木) ⑤2023.03.04(土)～05(日)	2日	①小諸 ②山形・蔵王 ③丹沢・大倉 ④丹沢・大倉 ⑤四日市	30,000円
スポーツ クライミング インストラクター ※1	①レスキュー技術義務講習 ※3	2022.12.12(月)～13(火)	2日	神奈川	50,000円
	②人工壁講習・検定	2022.12.14(水)～15(木)	2日	神奈川	50,000円
	③クライミング技術と安全管理講習・検定	2023.02.13(月)～15(水)	3日	城ヶ崎	60,000円
	④セルフレスキュー技術講習・検定	2023.04.17(月)～19(水)	3日	小川山	60,000円
	危急時対応技術講習会 ※2	①2022.09.03(土)～04(日) ②2022.11.12(土)～13(日) ③2023.01.21(土)～22(日) ④2023.02.15(水)～16(木) ⑤2023.03.04(土)～05(日)	2日	①小諸 ②山形・蔵王 ③丹沢・大倉 ④丹沢・大倉 ⑤四日市	30,000円
フリー クライミング インストラクター ※1	①レスキュー技術義務講習 ※3	2022.12.12(月)～13(火)	2日	神奈川	50,000円
	②人工壁講習・検定	2022.12.14(水)～15(木)	2日	神奈川	50,000円
	③クライミング技術と安全管理講習・検定	2023.02.13(月)～15(水)	3日	城ヶ崎	60,000円

	④セルフレスキュー技術講習・検定	2023.04.17(月)～19(水)	3日	小川山	60,000円
	⑤マルチピッチクライミングとワークレスキュー技術講習・検定	2023.05.29(月)～31(水)	3日	小川山・瑞牆	60,000円
	危急時対応技術講習会 ※2	①2022.09.03(土)～04(日) ②2022.11.12(土)～13(日) ③2023.01.21(土)～22(日) ④2023.02.15(水)～16(木) ⑤2023.03.04(土)～05(日)	2日	①小諸 ②山形・蔵王 ③丹沢・大倉 ④丹沢・大倉 ⑤四日市	30,000円

※1 ①からの番号がついているものは合格者のみ次の検定に進むことができる。

「危急時対応技術講習会」は筆記試験合格者が受験することができる。

※2 「危急時対応技術講習会」の定員数は同日開催される自然ガイド、登山ガイドを含む。また、定員締め切りとなった日程はホームページの「お知らせ欄」に掲載する。

※3 レスキュー技術義務講習は過去にこの科目を修了した者でも、受験中の希望者は再度この講習会を受講することができる

《資格移行》

職能職種	講習・検定科目	実施日	日数	開催地	費用
インドア から スポーツ ※1	①クライミング技術と安全管理講習・検定	2023.02.13(月)～15(水)	3日	城ヶ崎	60,000円
	②セルフレスキュー技術講習・検定	2023.04.17(月)～19(水)	3日	小川山	60,000円
	希望者はレスキュー技術義務講習（実技と講義）を受講することができる ※2				
インドア から フリー ※1	①クライミング技術と安全管理講習・検定	2023.02.13(月)～15(水)	3日	城ヶ崎	60,000円
	②セルフレスキュー技術講習・検定	2023.04.17(月)～19(水)	3日	小川山	60,000円
	③マルチピッチクライミングとワークレスキュー技術講習・検定	2023.05.29(月)～31(水)	3日	小川山・瑞牆	60,000円
	希望者はレスキュー技術義務講習（実技と講義）を受講することができる ※2				
スポーツ から フリー	マルチピッチクライミングとワークレスキュー技術講習・検定	2023.05.29(月)～31(水)	3日	小川山・瑞牆	60,000円
	希望者はレスキュー技術義務講習（実技と講義）を受講することができる ※2				

※1 ①からの番号がついているものは合格者のみ次の検定に進むことができる。

「危急時対応技術講習会」は筆記試験合格者が受験することができる。

※2 「危急時対応技術講習会」の定員数は同日開催される自然ガイド、登山ガイドを含む。また、定員締め切りとなった日程はホームページの「お知らせ欄」に掲載する。

※3 レスキュー技術義務講習は過去にこの科目を修了した者でも、受験中の希望者は再度この講習会を受講することができる

4、開催地および検定試験・義務講習受講料：

各科目ごとに異なる（募集要項の各項目を参照）ので、注意すること。

また、開催地に関しては、気象、現地状況、積雪状況、その他の事由により、変更することがある。

5、二次実技検定試験の合格・義務講習の修了の有効期限：

科目ごとに結果通知書または受講修了証を発行する。合格結果通知書または受講修了証の発行年月日から3年度まで有効とする。
有効期限を越えた科目は、もう一度受験しなければならない。

怪我、病気、その他特別な理由で有効年数内に試験または義務講習が受けられない事態が発生した場合は、それを証明する書類（診断書または本人の理由証明書など）を提出し、本会試験・研修委員会の審議に諮り期間の延長が認められる場合がある。

6、受験申し込みについて：

受験・受講申し込みにあたっては、つぎの各項目に留意すること。

① 検定試験料・義務講習受講料

文中の募集要項に記載されている。よく確認して間違いのないよう送金すること。

* 検定試験料・義務講習受講料には、宿泊費、交通費、食費は含まれない。
但し、「各自宿泊手配」の指定がない検定・講習の宿泊予約は本会が行う。

② 保険については、当会で下記の補償内容の傷害保険に加入する。補償内容に不足がある場合には、別途任意での傷害保険に加入する事。

○補償内容

【レスキュー技術義務講習・クライミング技術と安全管理、セルフレスキュー、マルチピッチとワークレスキュー】

死亡後遺 15,000 千円、入院日額 2,000 円、通院日額 1,000 円、賠償責任 3,000 万円、
救援者費用 500 千円、遭難捜索費用 50 万円、事業主費用 500 千円

【人工壁講習・検定、危急時対応技術講習会】

死亡後遺 15,000 千円、入院日額 4,500 円、通院日額 2,340 円、賠償責任 3,000 万円、
救援者費用 1,000 千円、遭難捜索費用 0 万円、事業主費用 500 千円

(引受会社：東京海上日動火災保険株式会社 代理店：株式会社近畿日本ツーリスト商事)

③ 各科目とも100点満点で66点以上合格。途中参加、離脱の者については検定しない。

④ 受験申し込み後、検定試験料（推薦審査料）・義務講習受講料は、本会の都合で実技検定試験および義務講習を中止する場合を除き、一切返還しない。また、体調不良、新型コロナウイルス感染症の発症または濃厚接触の疑いがある場合の参加キャンセルについては自己都合とみなす。

⑤ 受験申し込み後、同一科目であっても他の日程へ振り替えすることはできない。申し込んだ日程に参加できない場合はキャンセルとなり、検定試験料・義務講習受講料は一切返還しない。

⑥ 受験および受講希望者は以下の1～3の書類に記入・捺印の上、各科目の申込み締切日必着にて本会まで郵送すること（メール添付・ファックス不可）。現金書留での申込書類と検定料・講習料の送付も認められる。申込書類の提出と、検定試験料・義務講習受講料の入金確認をもって正式な受付とする。

*注：誓約書には受験者本人と保証人両方の捺印もしくは自署が必ず必要。
危急時対応技術講習会の申込みにも誓約書の提出が必要。

【各実技検定試験申請時提出書類】

1、実技講習・検定試験申込書

*各検定・講習ごとに申請書類を作成すること

*「入金した日」を明記のこと。書類郵送後の入金は不可

(書類が先に到着しても、未入金の場合は申し込みは受理できない)

*振込み名義人は受験者本人のみ受付とする(所属団体・会社名等不可)

*複数の検定に同時にまとめて申込・入金をする場合、どの検定分の入金かを記載したメモを添えること(ただし、資格ごとの受験の順番に従って申し込むこと)

2、実技検定試験受験および義務講習受講誓約書

*「保証人」欄に記載がないものは受付不可

3、最初の申請時提出書類から変更のあった内容についての再提出部分

*書類、入金の不備がある場合、申込みは受理されないので注意すること

郵送先： 公益社団法人日本山岳ガイド協会 事務局
〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町6番9号 丸藤ビル2階
電話：03-3358-9806 ファックス：03-3358-9780
E-メール office@jfmga.com
※メール添付・ファックス送信での申込は受け付けません。

振込先： 三菱UFJ銀行 四谷(よつや)支店 普通預金口座 1119029

名義： 公益社団法人日本山岳ガイド協会

⑦ 締切日 各科目ごとに異なる（募集要項の各項目を参照）ので、注意すること。

7、募集要項について

募集要項により募集する。科目ごとの要項を読んで、間違いの無いよう「受験・受講申し込み」を行うこと。

8、集合案内について

開催期日の1週間前頃までに、受験申込書に記載の住所宛てに送付する。内容は「集合案内、現地連絡先、携行品、検定日程、新型コロナウイルス感染症対策のための確認書」等々である。

* 尚、検定員および講師の氏名等は、事前に公表しない。最終集合案内後に決定し集合場所で通知する。

9、実技検定試験・義務講習募集要項

☆検定、講習および日程の概要については、受験者数、施設の都合等で変更することがあるので注意。

10、新型コロナウイルス感染症対策について

①新型コロナウイルス感染対策の為、当協会ホームページの下記 URL に掲載されている資料に目を通しておくこと。

http://jfmga.com/corona_PT.html

「新型コロナウイルス感染症対策のための業務再開ガイドライン Vol.7」

基本的な行動指針はこれにも基づくので、熟読の上で参加すること

②集合案内に同封する「新型コロナウイルス感染症対策のための確認書」の内容を理解し、必要事項を記入した上、開催当日持参すること。

③状況によってワクチン接種済証・PCR検査の陰性証明・抗原検査の陰性結果等のいずれかの提示を求められる可能性がある。その場合は集合案内に記載するので、確認のうえ対応すること。

レスキュー技術義務講習 2日間

- 1) 開催期日 : 2022年12月12日(月)～13日(火)
- 2) 申込締切日 : 11月28日(月) 同日郵送必着
- 3) 講習料 : 50,000円
- 4) 開催予定地 : 神奈川県海老名市「クライミングスペースレッジ」

- 5) 講習および日程の概要 :
2日とも朝から人工壁でのロープワークとレスキューの基本講習
- 6) 宿泊予定地 : 各自宿泊手配
- 7) 備考 : レスキュー技術義務講習は過去にこの科目を修了した者でも、受験中の希望者は再度この講習会を受講することができる。
資格移行試験受験者は、希望があればレスキュー技術講習を受講することができる。

人工壁講習・検定 2日間

- 1) 開催期日 : 2022年12月14日(水)～15日(木)
- 2) 申込締切日 : 11月28日(月)同日郵送必着
- 3) 講習料 : 50,000円
- 4) 開催予定地 : 神奈川県海老名市「クライミングスペースレッジ」
- 5) 講習・検定および日程の概要 :
1日目⇒朝集合。人工壁のルートセット講習、クライミング技術と安全管理講習
2日目⇒人工壁のルートセット検定、クライミング技術と安全管理検定。夕方解散
- 6) 宿泊予定地 : 各自宿泊手配
- 7) 備考 : 受験申し込みはレスキュー技術講習と同時に行うことができる。
レスキュー技術義務講習修了者のみ受験ができる。

クライミング技術と安全管理講習・検定 2泊3日

- 1) 開催期日 : 2023年02月13日(月)～15日(水)
- 2) 申込締切日 : 2023年01月30日(月)同日郵送必着
- 3) 講習料 : 60,000円
- 4) 開催予定地 : 伊豆城ヶ崎
- 5) 講習・検定および日程の概要 :
1日目⇒朝集合。実技研修(指導法、安全管理など講師役、生徒役を設定し行う)
2日目⇒実技検定(指導法、安全管理など)、
実技検定(クライミング技術:スポーツルートとトラディショナルルート)
3日目⇒実技研修 ルート整備実習。夕方解散
- 6) 宿泊予定地 : 各自宿泊手配
- 7) 備考 : 人工壁講習・検定の合格者のみ受験申し込みができる

セルフレスキュー技術講習・検定 2泊3日

- 1) 開催期日 : 2023年04月17日(月)～19日(水)
- 2) 申込締切日 : 2023年04月03日(月) 同日郵送必着
- 3) 講習料 : 60,000円
- 4) 開催予定地 : 小川山
- 5) 講習・検定および日程の概要 :
 - 1日目⇒朝、集合。ロープワークとレスキューの講習
 - 2日目⇒ロープワークとレスキューの講習と検定
 - 3日目⇒ロープワークとレスキューの検定。夕方解散
- 6) 宿泊予定地 : 岩根山荘
- 7) 備考 : クライミング技術と安全管理講習・検定の合格者のみ受験申し込みができる

マルチピッチクライミングとワークレスキュー技術講習・検定 2泊3日

- 1) 開催期日 : 2023年05月29日(月)～05月31日(水)
- 2) 申込締切日 : 2023年05月15日(月) 同日郵送必着
- 3) 講習料 : 60,000円
- 4) 開催予定地 : 小川山・瑞牆
- 5) 講習・検定および日程の概要 :
 - 1～2日目⇒朝集合。マルチピッチの講習(システム、アンカー構築、ラペリング、レスキュー)
 - 2～3日目⇒マルチピッチの検定(システム、アンカー構築、ラペリング、レスキュー)。夕方解散
- 6) 宿泊予定地 : 岩根山荘
- 7) 備考 : セルフレスキュー技術講習・検定の合格者のみ受験申し込みができる

危急時対応技術講習会 1泊2日

- 1) 開催期日 :
 - 1回目 2022年09月03日(土)～04日(日)
 - 2回目 2022年11月12日(土)～13日(日)
 - 3回目 2023年01月21日(土)～22日(日)
 - 4回目 2023年02月15日(水)～16日(木)
 - 5回目 2023年03月04日(土)～05日(日)

* 申込受理後の受験日の振替不可。

- 2) 申込締切日 : 各開催日の30日前郵送必着
- 3) 講習参加料 : 30,000円
- 4) 開催地 : 1回目 小諸 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
2回目 蔵王 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
3回目 丹沢 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
4回目 丹沢 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
5回目 四日市 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
*定員締め切りとなった日程はホームページ「お知らせ欄」に掲載する。
- 5) 講習および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。危急時対応技術講習。
2日目⇒危急時対応技術講習。夕方解散
- 6) 宿泊予定地 : 1回目 安藤百福記念自然体験活動指導者養成センター
2回目 えびや旅館
3回目 秦野市表丹沢野外活動センター
4回目 神奈川県立山岳スポーツセンター
5回目 四日市少年自然の家
- 7) 備考 : 筆記試験の合格者は受講申し込みをすることが出来る。
他資格を所持していて、すでに危急時対応講習会もしくはファーストエイド講習会を修了しているものはこの科目が免除となる。
※自然ガイド、登山ガイドと合同開催となる。

10、 参考資料について

実技適性試験、講習・検定試験、筆記試験では以下のテキストおよびマニュアルを使用するので必ず購入し事前に熟読すること。

- ・山のファーストエイド教本(日本山岳ガイド協会)
- ・山岳救助マニュアル・認定ガイド編(日本山岳ガイド協会)
- ・自然・登山ガイドの専門的知識教本(日本山岳ガイド協会)
- ・大人の山岳部(東京新聞出版部)
- ・登山技術全書⑦フリークライミング(山と溪谷社)
- ・アルパインクライミング教本

11、実技検定試験・義務講習の標準装備について 科目ごとの集合案内に記載する。

12、合否の発表について

それぞれの科目の受験後、14日以内に合否通知を送付する。
危急時対応技術講習会のみ修了時より約1ヶ月以内に合否通知を送付する。

尚、実技検定試験の配点、点数、その他に関する問い合わせには、一切応じないので、注意すること。

2022年度 公益社団法人日本山岳ガイド協会 職能別資格検定試験

実技検定試験受験申込および義務講習受講申込書

(クライミングインストラクター資格)

検定名 または 講習会名	※検定か義務講習会を明確に記入すること。		
参加日程	年 月 日 ~ 年 月 日 (泊 日 間)		
開催場所	*同じ日程で複数の開催地がある場合は参加希望開催地を記入のこと。		
フリガナ 氏名	生年月日	西暦	年 月 日
	性別	男 ・ 女	
受験番号	(一次筆記試験合格受験番号)	受験資格	資格
住所等	〒 ー TEL 携帯電話 FAX E-MAIL ※英数字・記号は明確に記載してください。		
緊急連絡先	氏名: TEL:	(本人との続柄) : FAX:	
会員番号	*当会会員の場合は記入のこと	所属団体	*当会会員の場合は記入のこと
入金日	年 月 日 ※「入金した日」を明記のこと。入金予定日の記載または書類郵送後の入金は不可 ※振込み名義人は受験者本人のみ受付とする(所属団体・会社名等不可)		

【受験者用提出前チェック】※書類送付前の記入チェック☑としてご利用ください。

①実技検定試験受験申込および義務講習受講申込書(本紙)

科目 参加日程 開催場所 受験者氏名等 緊急連絡先 入金日(※入金した日)

②実技検定試験受験および義務講習受講誓約書

参加コース名 参加日程 参加者氏名・住所 参加者捺印または自署

保証人氏名・住所 保証人捺印または自署

本会事務局使用欄(記入しないこと)

項目	申込書	誓約書	検定料 受講料	一次済 確認	インドア	スポーツ	フリー	集合 案内	合否通知 発送終了 ファイル入込
日付					<input type="checkbox"/> レスキュー <input type="checkbox"/> 人工壁	<input type="checkbox"/> レスキュー <input type="checkbox"/> 人工壁	<input type="checkbox"/> レスキュー <input type="checkbox"/> 人工壁		
確認者						<input type="checkbox"/> クライミング <input type="checkbox"/> セルフ	<input type="checkbox"/> クライミング <input type="checkbox"/> セルフ		

(各科目ごとにコピーして利用すること)

実技検定試験受験および義務講習受講誓約書

私は、公益社団法人日本山岳ガイド協会が実施する職能別資格試験実技検定受験および義務講習受講に際し、下記の条件を理解、了承のうえ、これに従って受験・参加することを誓約いたします。

【記入ください】

検定名または講習会名： 2022 年度

参加日程： 年 月 日 ～ 月 日

年 月 日

受験者氏名
現住所
☎

捺印もしくは署名

保証人氏名
現住所
☎

捺印もしくは署名

- *受験者本人と保証人両方の捺印もしくは自署してください。
- *自署でない場合は捺印が必要になりますのでご注意ください。
- *「保証人」欄が未記入の場合は書類不備とみなされます（氏名のみも不可）

職能別資格試験実技検定受験に際しての条件：

- 1、行動の安全を最優先と考え、検定員の指示に従います。また、これらの指示により途中離脱をして検定試験の受験、義務講習の受講が来なかった場合でも、貴協会に対して、参加費の返済、補償を請求いたしません。
- 2、検定および講習に参加するにあたり、貴協会加入の傷害保険の補償内容（下記）を十分に理解しています。補償内容に不足がある場合には、別途、任意での傷害保険に加入すること約束いたします。
- 3、地震、火山爆発などの天変地変、不可抗力による事故、および参加者本人自身の過失による事故、及び障害について、貴協会に対し一切の保証、賠償を請求いたしません。

注記：【運動割増付き】

死亡後遺障害	1500 万円、	入院治療費日額	2000 円、
通院日額	1000 円、	賠償責任	3000 万円
救援者費用	50 万円、	遭難搜索費用	50 万円
事業主費用	50 万円		

【運動割増無し】

死亡後遺障害	1500 万円、	入院治療費日額	4500 円
通院日額	2340 円、	賠償責任	3000 万円
救援者費用	100 万円	事業主費用	50 万円

（引受会社：東京海上日動火災保険株式会社 代理店：株式会社近畿日本ツーリスト商事）